

2004 年度リエゾンオフィス事業計画

1. 外部研究資金導入による研究体制の強化、活性化

- ・受託研究、奨学寄付金の受け入れ
- ・寄付教育研究プロジェクトの受け入れ
- ・文部科学省、経済産業省などの公的研究資金の獲得

2. 社会や地域との連携強化

産学連携交流会の企画・運営

同志社大学けいはんな産学交流会（年2回）

関西文化学術研究都市・東大阪市・同志社大学産官学交流会（年2回）

東大阪市モノづくり開発研究会への講師派遣（毎月）

産業技術セミナー（神戸商工会議所）

シーズフォーラム（アイ・アイ・エス：(社)関西経済連合会を母体とする非営利の任意団体）
など

学外との連携会議（定期開催）

京都府、京都市、京都商工会議所：京都産学公連携機構会議

近畿経済産業局：大学連携実務者会議

大学コンソーシアム京都：リエゾン担当者連絡会議

（社）京都工業会：産学公連携ワーキンググループ会議

南田辺北地区まちづくり懇談会への参画

3. 知的財産の情報公開と研究成果の社会への還元

出展（研究成果の発信の強化）

京都高度情報化推進協議会講演会、産学官連携推進会議、関西文化学術研究都市出張ゼミナール、IIS シーズフォーラム、中小企業ビジネスフェア in KANSAI、TOYRO ビジネスマッチングフェア、関西ビジネス交流会、中信大商談会、大学シーズ事業化懇談会、異業種京都まつり、特許流通フェア、京都産学公連携フォーラム、元気企業ビジネスフェアNANTO、京都ビジネスパートナー交流会、近畿産学官連携フォーラム、EE ネット シンポジウム など

研究にかかわる情報の発信および収集

ホームページコンテンツの活用、ニュースレター発行（季刊）、メールマガジン発行（月2～3回）、学内向けインフォメーションレポート（月1回）

東京地区での情報発信、産学連携事業

- ・キャンパス・イノベーションセンターの活用
- ・東京地区の大学などと連携した技術シーズ発表会の開催、出展事業

4. 大型プロジェクトの管理・運営

- ・ JST 事業「平成 15 年度地域結集型共同研究事業」
研究内容：「機能性微粒子材料創製のための基盤技術開発」
- ・ 文部科学省「知的クラスター創成事業」(ヒューマンエルキューブプロジェクト)

5. 学部、研究科、センター、研究所間にまたがる事業策定と実施

- ・ 密接な情報交換と相互協力、文科系産学連携事業の促進、文理融合プロジェクトの設置
- ・ 今出川リエゾンオフィス(寒梅館)の活用

6. 研究会等

- ・ 京都次世代医療研究会：医用工学研究会コーディネータ 工学部和田元教授 他 2 名
- ・ 関西私立大学知的財産管理体制強化連絡協議会(関西大学、関西学院大学、甲南大学、同志社大学)

7. 起業支援事業

- ・ インキュベートルーム(京田辺校地 2 室)の運営
- ・ 平成 17 年度大学連携型起業家育成施設整備事業申請に向けて検討会を継続(京都府、京田辺市)
- ・ 本学の産学連携を促進するため、卒業生との連携を強化するための組織化(学生対象)
- ・ リエゾンオフィス講演会：起業家による講演など
- ・ 学生ベンチャークラブの支援
- ・ ビジネスプラン講座(学生対象：課外講座)、ビジネスプランコンテストなどの開催、運営(外部機関と共同、外部資金の活用)

8. その他

- ・ 第 3 回同志社大学リエゾンオフィスシンポジウムの開催
- ・ 「サイエンス・パートナーシップ・プログラム」教育連携講座
- ・ 同志社大学経営戦略懇談会リエゾン部会を引き継ぎ、リエゾンオフィスアドバイザーコミティーの開催(年 2~3 回)
- ・ 地方公共団体等における政策形成への参画
- ・ 京田辺市と同志社大学の包括協定締結に向けての取り組み
- ・ 産学連携コーディネータ、知的財産コーディネータが教員の研究シーズと産業界のニーズのマッチングを促進

以 上